平成 25 年５月 13 日

各　　位

会 社 名　　元旦ビューティ工業株式会社
代表者名　　代表取締役社長　舩木　亮亮
（コード　　５９３５）
問合せ先
役職・氏名　専務取締役管理本部長　室岡　正己
（TEL　　０４６６－４５－８７７１）

投資有価証券評価損、固定資産減損損失および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年３月期決算（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）において、下記の通り特別損失（有価証券評価損および固定資産減損損失）を計上することをお知らせするとともに、平成 25 年３月期通期（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）業績予想の修正いたしますことを、下記の通りお知らせいたします。

記

１．投資有価証券評価損の計上

平成 25 年３月期第４四半期会計期間において、当社が保有する「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、減損損失による投資有価証券評価損を特別損失に計上いたします。

平成 25 年３月期第４四半期会計期間（平成 25 年１月１日から平成 25 年３月 31 日まで）の投資有価証券評価損の総額（＝Ａ－Ｂ）		17 百万円
	（Ａ）平成 25 年３月期第４四半期累計期間（平成 24 年４月１日から平成 25 年３月 31 日まで）の投資有価証券評価損の総額	72 百万円
	（Ｂ）直前四半期（平成 25 年３月期第３四半期）累計期間（平成 24 年４月１日から平成 24 年 12 月 31 日まで）の投資有価証券評価損の総額	55 百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
※当社の決算期末は、３月31日です。

２．固定資産減損損失の計上

現在の事業環境を踏まえ、個別に将来の回収可能性を検討した結果、一部の遊休資産（土地）について、不動産鑑定評価に基づき回収可能価額を算定し、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、その減少額を減損損失（172百万円）として特別損失に計上します。

３．平成25年３月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想（Ａ）	10,000	360	300	180	23.45
今回修正（Ｂ）	10,157	592	538	115	14.99
増減額（Ｂ－Ａ）	157	232	238	△65	－
増減率(%)	1.6	64.6	79.3	△36.1	－
（ご参考）前期実績（平成24年3月期）	8,839	317	246	166	21.68

修正の理由

当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の受注拡大に努めてまいりました結果、売上高は当初の予想通りとなりましたが、諸経費削減と業務効率化に努めたことにより、営業利益及び経常利益が当初の予想を上回る見込みとなりました。しかし、投資有価証券評価損と固定資産減損損失を計上したことにより、当期純利益は当初の予想を下回る結果となりました。

以　　上